

# 2026年1月 標準LPガス料金

株式会社 飯 干 商 事  
宮崎営業所

『液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律施行規則』第13条第5項に基づくLPガス価格の算定方法、算定の基礎となる項目についての説明は以下の通りです。

LPガス料金は一定の使用量までを一定額の料金と決め、それを上回る使用量についてはLPガスの使用量に応じて従量料金を支払う料金体系を採用させていただいております。

また、LPガスの輸入価格(原料価格)が変動した場合に、すみやかにLPガスの価格に反映させる制度、『原料費調整制度』を導入いたしております。

$$\text{LPガス料金} = \text{基本料金} + (\text{従量料金} \times \text{使用量}) + \text{設備料金} + \text{消費税}$$

各項目に含まれる金額、費用等は次のとおりです。

料金項目	金額(消費税別)	項目の内容
基本料金 (最低使用料金付)	1.5 m <sup>3</sup> まで  2,150 円	屋外にある容器・調整器・高圧ホース・メータなどの設備等の費用や設備点検・検針費用並びに最低使用量までのガス原料費、配送費をご負担いただくものです。
従量料金	1.6 m <sup>3</sup> から 4.9 m <sup>3</sup> まで 816 円/m <sup>3</sup> 5.0 m <sup>3</sup> から 9.9 m <sup>3</sup> まで 746 円/m <sup>3</sup> 10.0 m <sup>3</sup> から 19.9 m <sup>3</sup> まで 666 円/m <sup>3</sup> 20.0 m <sup>3</sup> 以上場合 496 円/m <sup>3</sup>	最低使用量を上回る使用量について、ガス原料費を使用量区画に応じてご負担いただくものです。
設備料金	※ガス設備利用料金はお客様により別途料金が適用されます。	個別の契約に基づき発生する料金です。 配管・器具等ガスを消費する場合、利用に応じて発生する費用です。

LPガス料金の計算方法 10.0 m<sup>3</sup>の場合

基本料金	1.5 m <sup>3</sup> まで	2,150 円
従量料金	( 4.9 m <sup>3</sup> - 1.5 m <sup>3</sup> ) × 816 円/m <sup>3</sup>	2,774 円
	( 9.9 m <sup>3</sup> - 4.9 m <sup>3</sup> ) × 746 円/m <sup>3</sup>	3,730 円
	( 10.0 m <sup>3</sup> - 9.9 m <sup>3</sup> ) × 666 円/m <sup>3</sup>	67 円
	( m <sup>3</sup> - m <sup>3</sup> ) × 円/m <sup>3</sup>	0 円
消費税	10.0 %	872 円
LPガス料金 (税込)		9,593 円